

2013.07.30 日本海

湖山地の環境改善へ
向ヶ丘や市の北側に
に意見を述べた。鳥取市
たち。28日、鳥取市
伏野の県立福祉人材
研修センター

**貧酸化改善へ
供給装置を導入**
湖山地将来に
ジョン・推進委

鳥取県と鳥取市は28日、同市内で湖山地将来ビジョン推進委員会を立ち上げた。池の塩分濃度をモニタリングし、目標値(1リットルあたり2〜5千ミリグラム)を上回る同8千ミリグラム以上になると、貧酸化のリスクが低くなる秋以降、水門操作で同4千ミリグラム以下に下げ、高濃度酸水を送る酸水供給装置を10月に2基導入して環境改善を図ることを報告した。

県と市は、9日に魚が大量死した直接原因は酸欠と断定、急激な水温上昇により、塩分濃度の高い底層と、濃度の低い表層との間に「層間」が生じ、溶酸素が表層から供給される酸水が底層に行き渡らず、貧酸化が進むと説明した。

さらに、汽水化で貧酸化になりやすくなるといって報告。委員からは「市民の大半は海水を入れたら魚が死んだ」と思っている。周知が必要との意見が出た。

今後の対策として、酸水供給装置をヤマトシシミの死骸が多く確認された湖地区と、魚の大量死が発生した湖山川の2カ所に設置。塩分濃度上昇を抑えるため水門操作も基本とするとしている。

**三洋跡地取得の
補正予算を可決**
鳥取市議会は29日、鳥取市議会臨時会を開いて三洋電機工場跡地(約5・1ヘクタール)の取得費用などを盛り込んだ約18億9600万円の一般会計補正予算案などを議決した。賛成多数で可決した。跡地の取得費は1億8600万円は土地開発基金から一般会計に繰り入れ、補正後の一般会計予算は総額8億7億2100万円となる。

このほかの補正予算の主な事業は、医療看護専門学校誘致に伴うR鳥取駅周辺無料販売額は10億円(10万

湖山地の環境改善へ
向ヶ丘や市の北側に
に意見を述べた。鳥取市
たち。28日、鳥取市
伏野の県立福祉人材
研修センター

湖山地将来に
ジョン・推進委

鳥取県と鳥取市は28日、同市内で湖山地将来ビジョン推進委員会を立ち上げた。池の塩分濃度をモニタリングし、目標値(1リットルあたり2〜5千ミリグラム)を上回る同8千ミリグラム以上になると、貧酸化のリスクが低くなる秋以降、水門操作で同4千ミリグラム以下に下げ、高濃度酸水を送る酸水供給装置を10月に2基導入して環境改善を図ることを報告した。

県と市は、9日に魚が大量死した直接原因は酸欠と断定、急激な水温上昇により、塩分濃度の高い底層と、濃度の低い表層との間に「層間」が生じ、溶酸素が表層から供給される酸水が底層に行き渡らず、貧酸化が進むと説明した。

さらに、汽水化で貧酸化になりやすくなるといって報告。委員からは「市民の大半は海水を入れたら魚が死んだ」と思っている。周知が必要との意見が出た。

今後の対策として、酸水供給装置をヤマトシシミの死骸が多く確認された湖地区と、魚の大量死が発生した湖山川の2カ所に設置。塩分濃度上昇を抑えるため水門操作も基本とするとしている。

**15%を上乗せ
商品券発行へ**
今秋鳥取市商店街振興組合連合会
振興組合連合会

鳥取市商店街振興組合連合会は、額面15%分を上乗せした「スーパープレミアム付き商品券」を今秋発行する。商品券のつづり「1冊(額面1万1500円)」を1万円販売

2013.08.03 毎日

酸素供給装置を設置
魚大量死の湖山川 水温上昇に備え

先月上旬、鳥取市の湖山池から賀露港まで流れる湖山川でコシロなどの魚が大量死したことを受け、県は2日、原因とみられる水中の酸素不足の解消のため、酸素供給装置1台を同川に設置した。その後、新たな大量死は確認されていないが、今後の水温の上昇に伴う酸素不足に備えるための措置。

県水産課によると、大量死が見られたのは先月9日、14日、16日、6月中旬に試験的に設置していた酸素供給装置は近く撤去するとのこと。

湖山池も湖水の酸素不足が課題となっており、県が先月19日に調査した同池の東側の地点では、シジミの約4割が死んでいることが確認されている。来週にも同型の酸素供給装置を同池に設置する方針。川と池の2台の設置に伴う予算は、約821万円。

【高嶋将之】

割が死んでいることが確認されている。来週にも同型の酸素供給装置を同池に設置する方針。川と池の2台の設置に伴う予算は、約821万円。

**公文書を破壊
男性主事処分**
県は2日、公文書を破壊したなどとして西郷総務所福祉保健部の男性主事(45)を同日付で停職6カ月の懲戒処分と降任の分限処分にしたと発表した。

県人事企画課によると、男性主事は2010年4月〜今年3月の間、同事務所生活環境局で県西部の浄化槽の保守点検に関する事務を担当。11〜12年の2年間、浄化槽の点検業者に点検報告書の提出